

QRコードを読み取っていただくとホームページを見ることができます。小値賀小学校の情報を様々に発信中です!



小値賀っ子だより

小値賀町立小値賀小学校 QR



スマートフォンからはこちら



学校スローガン『挑む!』 令和5年4月10日発行 第1号 校長 小川 広孝

新しい第1歩!

温かな春の日差しに包まれ、小値賀小学校では、新入生6名(本校6名、分校0名)を迎え、本校児童77名、大島分校4名で令和5年度がスタートしました。今年度も、地域と共にある学校づくりに邁進して参ります。保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力をよろしく願いたします。年度当初、子供たちに話した内容をお知らせいたします。



始業式にて

○今日は、みなさんがこの1年間で輝く「コツ」を3つ教えます。

- ①1つ目のコツは、間違ふことや失敗することを怖がらずに、やってみる事です。学校は、できないことができるようになるために勉強するところです。できないことや難しいことに、失敗を怖がらず挑戦し、失敗の中に詰まっているヒントをたくさん手に入れて、「できるようになった」と笑顔と心を輝かせてほしいと思っています。
- ②2つ目のコツは、お友達と仲良くする事です。お友達と一緒に笑顔の輪を広げることができると、あなたの輝きが増えていきます。
- ③3つ目のコツは、心のスイッチを入れる事です。心のスイッチが入ると、体が元気に動き出します。元気に動き出すと、みなさんの輝きが更に増えて行きます。

○今日から1年間、みなさんが素敵な毎日を送ることができるよう、学校のスローガンを決めたので発表しますね。学校スローガンは『挑む!』です。「挑む」という言葉には、「何度でも挑戦する、チャレンジする、やってみる、新しい扉を開く」という意味があります。今年1年間、みなさんの挑む姿を期待しています。

入学式にて

- ごはんをしっかりと食べましょう。
- 楽しくお勉強しましょう。
- 交通事故に気を付けましょう。



入学式



着任式

裏面に続きます!

自律に向かう 挑み続ける 小値賀っ子の育成

今年度から、学校教育目標を『自律に向かう 挑み続ける 小値賀っ子の育成』に変更しました。なぜならば、学習指導要領が、教育の根幹と時代の変化という『不易と流行』を踏まえて改善が図られるように学校教育目標についても同様の視点から、学校や地域が作り上げてきた文化を継承しつつ、子供たちや地域社会の変化を受け止めた不断の見直しや具体化が必要だと感じたからです。

小値賀っ子の実態及び学習指導要領にある育成を目指す資質・能力の三つの柱との整合性や総合的な学習の時間との関係を踏まえつつ『自律に向かう 挑み続ける 小値賀っ子の育成』としました。【自分で決めた物事を自分で進めていく】という意味の『自律』という言葉と、【必死に挑みかかる、何度でも挑戦する、新しい扉を開く、道を切り拓く】という意味の『挑む』という言葉を用いて、子供が自ら学ぶ授業、子供が力を付ける体験学習等を通して、小値賀っ子の育成を図っていきたいと考えています。

学校スローガン『挑む』

令和5年度の学校スローガンを『挑む』に決定しました。子供たち・保護者・学校運営協議会委員の皆様、地域の皆様に周知して参ります。何にでも果敢に挑んでいく小値賀小学校・大島分校で在り続けたいと考えます。どうぞ、よろしく願いいたします。学校内では、児童玄関壁面及び各教室前面、校長室前に掲示しております。



各教室前面



児童玄関壁面



校長室前



◇◇ 令和5年度の担任及び職員紹介です ◇◇

1年I組	岸 美智代	2組(特別支援)	濱田 順子	特支補助員	三ツ井 絢
2年I組	永田理恵子	3組(特別支援)	杉竹百合子	ICT支援員	永江ひなの
3年I組	幡銚美保子	専 科	田浦 弘章	教育相談員	西 繭子
4年I組	岩瀬 祐子	養護教諭	金子 陽菜	SSW	石橋 泰輔
5年I組	田下 雅哲	事務主幹	石田 綾子	用務員	鹿島 智子
6年I組	小柳 公平	特支補助員	谷元貴美代	教 頭	水谷 陽介
				校 長	小川 広孝

【大島分校】

3年	坂田香保里	4年(特別支援)	城下 弘旭	教 頭	柴田 智成
5・6年	吉松 伽織	養護教諭	鯉坂 悠子		